

# 平成23年度事業報告書

(社) 東京生薬協会

平成24年5月31日

# I 平成 23 年度の事業報告

## ■ 1号事業 生薬に関する普及啓発活動

薬用植物や生薬に関する知識や情報を、会員および都民に対し正しく普及し啓発する活動として実施した。

### 1) 植物観察会

#### ①春の植物観察会

- ・開催日：平成 23 年 6 月 5 日（日）10：00～15:00
- ・場 所：渋沢丘陵（神奈川）
- ・講 師：小根山 隆祥、高橋 宏之、磯田 進、和田 浩志
- ・参加者：52 名

#### ②秋の植物観察会

- ・開催日：平成 23 年 10 月 23 日（日）10：00～14：00
- ・場 所：目黒・自然教育園（東京）
- ・講 師：和田 浩志、磯田 進、小根山 隆祥、高橋 宏之
- ・参加者：88 名

### 2) 薬草収穫感謝の会

- ・開 催：東京都・(社)東京生薬協会・(社)東京薬事協会・本町生薬会の共催
- ・開催日：平成 23 年 11 月 12 日（土）10：00～15：00
- ・場 所：東京都薬用植物園
- ・講 師：星薬科大学名誉教授 南雲 清二 先生
- ・演 題：「薬用植物園の今昔と展望」
- ・参加者：92 名
- ・植物園見学会：80 名
- ・記念品配布者数：300 名

### 3) 第 26 回 生薬に関する懇談会の開催

市場に流通する主要生薬について、基原植物、栽培、流通、品質、薬理、臨床などの多面的な視点から研究報告や意見交換を行う場として、産学協同で開催した。

- ・開 催：日本生薬学会関東支部と(社)東京生薬協会の共催
- ・開催日：平成 23 年 12 月 3 日（土）13：00～18：00
- ・会 場：星薬科大学
- ・テーマ：「紫蘇子・蘇葉」
- ・参加人数：260 名
- ・参加費：3,000 円

#### 4) 薬用植物・生薬に関する講習会

会員及び一般都民の人を対象に、薬用植物や生薬に対する基本的知識を提供することにより、薬用植物・生薬のみならず薬用植物園などに幅広い興味をもって頂ける様、開催した。

- ・開催日：平成 23 年 10 月～平成 24 年 3 月の日曜日（6 回シリーズ）
- ・開催時間：毎回 13：00～15：30
- ・参加人数：24 名（一般者：15 名、会員：9 名）

回	開催日	第 1 時限（12：30～14：00）	第 2 時限（14：15～15：45）
第 1 回	10 月 30 日	世界の伝承医学 山内 盛（東京生薬協会）	民間薬と漢方薬 和田 浩志（東京理科大学）
第 2 回	11 月 27 日	家庭で出来る薬膳 中村 きよみ（中村薬膳研究会）	漢方処方解説 I 小根山 隆祥（東京生薬協会）
第 3 回	12 月 11 日	神農本草経と薬用植物の世界 小根山 隆祥（東京生薬協会）	中国伝統医学と漢方医学の歴史 山内 盛（東京生薬協会）
第 4 回	1 月 29 日	漢方医学の臨床応用（更年期障害） 高木 嘉子 （ヨシコクリニック院長）	西洋医学と漢方医学の診断方法 山田 享弘（金匱会診療所所長）
第 5 回	2 月 26 日	漢方医学の臨床応用（小児科） 崎山 武志 （聖マリアンナ医科大学）	生薬（薬用植物）の産地と栽培 柴田 敏郎（薬用植物資源研究センター）
第 6 回	3 月 25 日	実践医食同源 磯田 進（東京生薬協会）	漢方の軟膏（紫雲膏） 今井 淳（日本漢方協会 理事）

#### 5) 薬用植物指導員認定者のフォローアップ研修

平成 22 年度・23 年度は新規養成講習を実施せず、これまで資格を取得した人の現状を調べ、協会イベントに積極的に参加・協力してもらう方向で研修を実施した。

- ・研修内容：（外部施設見学や植物園見学を実施）

10 月 14 日（金）：株ツムラ 漢方記念館・薬用植物園

参加者：13 名

#### 6) 薬草生け花展の実施

「薬と健康の週間」（東京都）行事の一環として、主催の薬祖神奉賛会に協力して実施した。

- ・実施日：平成 23 年 10 月 17 日（月）

- ・会 場：昭和薬貿ビル 2F
- ・本年は恒例の2階会場で「薬草生け花展」を変えて、「秋の七草・標本展」として出展した。
- ・出展数：8鉢、薬用植物説明パネル7枚及び種子標本8種。

## 7) 新常用和漢薬集の改定

ホームページ上の新常用和漢薬集に掲載されている生薬を現日本薬局方（16局）と照合する作業を実施し、改訂作業を実施した。（60生薬）

## ■ 2号事業 薬用植物栽培の奨励、育成、指導

（今年度未実施）

## ■ 3号事業 生薬利用開発をはかるための調査

新潟県十日町市薬用・有用植物栽培地等の視察及び研修を実施した。  
 （国土交通省公募案件「建設企業の連携によるフロンティア事業」と共同実施）

- 1) 日時 平成23年9月28日(水)～29日(木) (1泊2日)
- 2) 内容
  - ・見学地：からむし栽培地、さるなし栽培地、薬用植物等栽培可能予定地、サンチュ水耕栽培工場等
  - ・セミナー：「日本における薬用植物栽培の現状と課題」  
講師 (株)金井藤吉商店 金井藤雄先生
  - ・交流会：薬用植物等の栽培地としての可能性等の意見交換
  - ・参加者：協会側 17人(フロンティア事業関係者4人含む)  
十日町市関係者 15人(市長等市関係者5人含む)

## ■ 4号事業 生薬資源・流通生薬の調査、研究

### 1) 日本薬局方原案審議委員会への参加

- ・生薬等A委員会は6月17日に実施。B委員会は5月24日に実施。  
各委員会の討議の結果が報告された。
- ・局方外生薬規格検討班は新規収載品目27種、既収載品目5種の計32種について検討されたことが報告された。
- ・10月15日富山で開催された「薬用植物に関するWHO会議2011」にアドバイザーとして招待を受け、当協会から武田学術委員が参加した。ガイドラインについて最終原稿の改定作業が行われたことが報告された。

## ■ 5号事業 講演会、研修会及び懇談会の開催等並びに会報の発行

一般人及び会員に有益な講演会・研修会等を協会活動として開催し、また協会活動を会員及び対外的に広報する活動を積極的に実施した。

### 1) OTC医薬品とセルフメディケーションの啓発活動

- ・主 催：6団体（東京生薬協会、東京薬事協会、東京都家庭薬工業協同組合、OTC 医薬品協会、東京都薬剤師会、東京都医薬品登録販売者協会）
- ・後 援：東京都、厚生労働省
- ・開催日：平成 23 年 9 月 9 日（金）～10 日（土）
- ・会 場：新宿西口地下広場イベント会場
- ・出展社：34 社
- ・来場者：2 日間で約 3 万人
- ・イベント内容：模擬店舗、アンケート調査（約 1,000 部）、クイズラリー等

### 2) MCMLA（現代化中医薬国際協会）との交流

- ・平成 23 年 8 月に香港で開催された展示会 ICMCM で東京都薬用植物園のポスターを掲示し、先方幹部との情報交換を行った。

### 3) 会報の発行（7月、1月）

- ・生薬や薬用植物に関する最新情報や薬用植物園に関する情報を提供し、また協会の活動状況をお知らせするために年 2 回発行し、会員及び関係団体等へ配布した。
- ・発行部数：毎号 350 部

### 4) 協会ホームページの更新

- ・平成 22 年 10 月 1 日にリニューアルしたホームページでの「お花の見頃情報」や「最新イベント情報」などを随時更新した。
- ・協会に関する基本情報についても更新した。
- ・第 16 局改正に伴い、既掲載の「常用和漢薬集」の内容を見直し、局方に準じた内容にした。(60 生薬)
- ・ホームページへのアクセス状況

	(訪 問 数)	(ページビュー数)
2010. 11. 1～2011. 3. 31	2, 506	9, 992
2011. 11. 1～2012. 3. 31	2, 400	9, 630
	(-4. 2%)	(-3. 6%)

## ■ 6号事業 その他、本会の目的達成に必要と認める事業

### 6-ア、東京都薬用植物園受託事業

東京都薬用植物園の管理事業の全面委託に伴い、今までの実績を生かして薬用植物や生薬に対する知識・情報を都民に対し正しく普及し啓発する活動を積極的に実施した。

#### 1. 東京都薬用植物園の事業管理

(1) 東京都薬用植物園の総合案内を行った。

窓口対応：開園時間帯における来園者対応： 983件

電話対応：開園時間帯における電話等照会対応： 1,708件

園内管理：土、日、祝日対応 116日

年間来園者数：135,709人 (+15,850人)

(2) 栽培補助業務（標本栽培区、温室、育苗その他）： 延べ2,607人・年

(3) 調査研究、鑑定、鑑別補助作業（ケシ、アサ、サボテン類、違法ドラック、トウゴマ等農作業補助、データ整理、文献調査、計測等の補助業務）：

延べ262人・年

(4) 普及啓発事業（詳細は各項）：34日間実施、延べ参加者数：2,079名  
協会の応援人数延べ：41人

(5) 印刷物等作成

植物園案内パンフレット	10,000部
写真で見る絶滅危惧種植物	10,000部
「四季の薬草」パンフレット	10,000部
講習会等の参加者用資料、掲示用ポスター類	2,260部
野外展示用ラベル及び立て札	70枚
展示パネル	6枚

(6) 東京都薬用植物園建物・施設の管理

保守点検：冷暖房、防火設備、ボイラー、電気設備、給水タンク、温室等

栽培管理：沿道植栽樹木、病虫害駆除、通路の草刈等

清掃：薬事資料館、研修室、標本室、トイレ、廃棄物の処理等

警備：薬事資料館、研修室、収納舎、ケシ・アサ栽培区等

## 2. 普及啓発・研修業務

### (1) 薬草教室の開催（会場：東京都薬用植物園）

薬草教室を年間8回実施した。（合計参加者：983名）

	開催日	講演内容	講師	参加者数
1回	4月20日（水）	春の薬草	奥山 徹	177名
2回	5月27日（水）	薬用植物園の四季折々の楽しみ方	清水 虎雄	90名
3回	6月23日（水）	日本の家伝薬（伝統薬）	山内 盛	106名
4回	7月22日（水）	ケシ科・キンポウゲ科などの植物の分類とその薬効	和田 浩志	146名
5回	8月24日（水）	身近な食材で作る医食同源	橋本紀代子	100名
6回	9月29日（木）	アレルギーの最新治療と漢方	大野 脩嗣	157名
7回	10月26日（水）	秋の薬草（花を楽しみ、薬効を考える）	指田 豊	136名
8回	11月17日（水）	最近話題の漢方治療	新井 信	71名

### (2) 薬草観察会の開催（講師：東京都薬用植物園職員）

#### ① 春の薬草観察会

平成23年5月29日（日） 東京都薬用植物園 雨天中止

#### ② 秋の植物観察会

平成23年9月25日（日） 東京都薬用植物園 84名

### (3) 薬草の普及啓発講座（合計参加者：1,133名）

平成23年度は以下のような薬用植物に関する普及啓発講座を実施した。

	実施日	テーマ	講師名（勤務地等）	参加者数
1回	4月2日（土）	やさしい家庭の薬膳－清明	近藤 美晴	28
2回	4月16日（土）	誰にでも出来る薬草栽培	鈴木 幸子 （東京生薬協会職員）	45
3回	4月29日（金）	春のハーブ教室	小泉 美智子	35
4回	5月1日～27日	ケシのパネル展	薬用植物園職員	多数
5回	5月14日（土）～ 15日（日）	ケシのミニ講座	薬用植物園職員	237
臨時	5月14日（土）	四季のリース教室	高橋 清美	28
6回	6月11日（土）	アロマセラピー初夏	鈴木 悦子	40
7回	7月2日（土）	やさしい家庭の薬膳－小暑	近藤 美晴	47
8回	7月24日（日）	薬草クイズラリー	東京生薬協会職員	153
臨時	8月1日（月）～3 1日（水）	木の実、草の実クラフト 教室	中山 麗子 （草星舎）	16
9回	8月5・7日、17	夏休み子供教室（自由研	ガイドボランティア	46

	日～19日	究のお手伝い)		
10回	9月4日(日)	生活と麻・薬物としての大麻	薬用植物園職員	29
11回	9月17日(土)	草木染	山 浩美	12
12回	10月15日(土)	薬草を使った手湯	小根山 隆祥	30
13回	11月5日(土)	やさしい家庭の薬膳 晩秋	近藤 美晴	36
14回	12月14日(水)	木の実など植物を使った もの作り教室	ガイドボランティア	42
15回	2月14日(火)	薬草の力を用いたお風呂 の効用と育毛作用	石川 泰弘	41
16回	3月3日(土)	冬芽と葉痕の園内観察会	磯田 進	51
17回	3月17日(土)	香辛料の秘密	磯部 友美	102

#### (4) 研修業務の実施

東京都が主催する薬事監視員、警察、薬学生、医学生対象の研修会を補助した。

対 象	開催回数	対象者数 (延人数)
①薬事監視員、警察等教育研修会	14回	合計 294名
②ケシ講座(医学・薬学・看護)	15回	合計 904名
③医学・薬学・看護等学生研修	2回	合計 265名
④東京都薬物乱用防止推進協議会	17回	合計 313名
⑤日本薬剤師研修センター漢方認定研修	2回	合計 38名
⑥一般(団体)指導	17回	合計 364名

### 3. 薬用植物の栽培

①薬事監視業務の一環とし、ケシ、大麻の栽培補助、農作業補助を行った。

②ケシ、大麻以外の薬用植物の栽培管理、農作業全般を行った。

場 所：東京都薬用植物園

期 間：通年

### 4. 薬用植物の収集、保存及び展示

東京都職員の指示により行った。

①種子交換：種子調整・整理、交換リスト作成、種子の受付発送を行った。

②さく葉作成：種の同定、さく葉の作成、リスト作成、保管整理を行った。

③生薬標本の作成：種の同定、標本作成、リスト作成、保管整理を行った。

④資料館に薬用植物の標本類の展示及びラベルの整備を行った。



## 5. 鑑定、鑑別補助

東京都職員が行う植物鑑定、鑑別試験のために必要な、文献調査、資料の提供及び鑑別用標本の購入保管を行った。

## 6-イ) 薬用植物園業務委託関連自主事業

### 1. ふれあいガーデン事業 (参加者合計: 470名)

東京都薬用植物園ふれあいガーデンの実施

- ・平成23年度は、薬用植物園のサービス向上を目的として、「東京都薬用植物園ふれあいガーデン共同事業体」(当協会、(社)東京薬事協会、北部緑地(株)の3者共同事業体)にて、園内400㎡を対象に薬用植物に関連した事業(下記のイベント等)を実施した。

- |                |            |
|----------------|------------|
| ①やさしい家庭の薬膳—清明  | 4月2日       |
| 講師: 近藤 美晴      | 参加者: 28名   |
| ②誰にでも出来る薬草栽培   | 4月16日、     |
| 講師: 鈴木 幸子      | 参加者: 延べ45名 |
| ③春のハーブ教室       | 4月29日      |
| 講師: 小泉 美智子     | 参加者: 35名   |
| ④四季のリース教室      | 5月14日      |
| 講師: 高橋 清美      | 参加者: 延べ28名 |
| ⑤アロマセラピー初夏     | 6月11日      |
| 講師: 鈴木 悦子      | 参加者: 40名   |
| ⑥やさしい家庭の薬膳—小暑  | 7月2日       |
| 講師: 近藤 美晴      | 参加者: 47名   |
| ⑦木の実、草の実クラフト教室 | 8月1日~8月30日 |
| 講師: 中山 麗子      | 参加者: 16名   |
| ⑧草木染           | 9月17日      |
| 講師: 山 浩美       | 参加者: 12名   |
| ⑨薬草を使った手湯      | 10月15日     |
| 講師: 小根山 隆祥     | 参加者: 30名   |
| ⑩やさしい家庭の薬膳—晩   | 11月5日      |
| 講師: 近藤 美晴      | 参加者: 36名   |
| ⑪冬芽と葉痕の園内観察会   | 3月3日       |
| 講師: 磯田 進       | 参加者: 51名   |
| ⑫香辛料の秘密        | 3月17日      |
| 講師: 磯部 友美      | 参加者: 102名  |

## II. 総会、理事会、委員会等開催

通常総会	2回	5月	3月						
理事会	3回	5月	11月	3月					
会計・業務監査	1回	5月							
総務委員会	5回	4月	10月	12月	1月	2月			
公益法人化作業部会	1回	1月							
学術委員会	6回	4月	6月	9月	10月	12月	2月		
広報委員会	4回	6月	8月	11月	2月				
事業管理委員会	5回	5月	8月	9月	12月	2月			
事業管理委員会 WG	6回	4月	6月	7月	10月	11月	1月		

## III. 会費、会員数及び平成 23 年度入退会

1. 会費収入 : 会員 90 名 + 特別会費 3 名 (合計 7,545 円)
2. 期首会員数 : 90 名
3. 期末会員数 : 90 名
4. 入 会 (1 件 : 個人正会員 1 )
  - ・個人正会員 : 野田 吉孝
5. 退 会 (1 件 : 法人正会員 1 )
  - ・法人正会員 : たばた関本薬局

以 上